

## AXIS P3268-LVE Dome Camera

### 赤外線とディープラーニングを備えた屋外用8メガピクセルドーム

AXIS P3268-LVEはLightfinder 2.0、Forensic WDR、OptimizedIRを搭載しており、あらゆる照明環境で優れた画質を提供します。深層学習処理ユニットを搭載している最新のAxisシステムオンチップ (SoC) を基盤としているため、エッジ上で深層学習に基づく高度な機能と強力な分析が可能です。AXIS Object Analyticsにより、人、車、車種の検知と分類を提供します。すべて特定のニーズに合わせてカスタマイズされます。音声およびI/O接続を備えているため、機器を統合してシステムの価値を高めることができます。さらに、この堅牢なIK10規格準拠の屋外対応カメラは、不正アクセスを防止してシステムを保護するサイバーセキュリティ機能を内蔵しています。

- > 鮮やかな4Kの優れた画質
- > Lightfinder 2.0、Forensic WDR、およびOptimizedIR
- > ディープラーニングによる分析
- > 音声とI/O接続
- > 内蔵サイバーセキュリティ機能



# AXIS P3268-LVE Dome Camera

## カメラ

イメージセンサー  
1/1.8"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ  
バリフォーカル、4.3~8.6 mm、F1.5  
水平画角: 100° -53°  
垂直視野: 54° ~30°  
最短フォーカス距離: 50 cm  
IR補正、リモートズーム、リモートフォーカス、P-Iris  
コントロール

デイナイト  
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度  
Forensic WDRおよびLightfinder 2.0オン:  
カラー: 0.14ルクス (50 IRE、F1.5)  
白黒: 0ルクス (50 IRE、F1.5)

シャッター速度  
1/8500秒~1/5秒

カメラ調整  
パン±190°、チルト-10° ~+80°、回転±190°

## システムオンチップ (SoC)

モデル  
ARTPEC-8

メモリー  
RAM 2,048 MB、フラッシュ8,192 MB

コンピューティング機能  
深層学習処理ユニット (DLPU)

## ビデオ

ビデオ圧縮  
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline Profile、Main Profile、High Profile  
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル  
Motion JPEG

解像度  
3840x2160~160x90

フレームレート  
25/30フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)

ビデオストリーミング  
個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/  
Motion JPEG)  
Axis Zipstreamテクノロジー (H.264 / H.265)  
フレームレートおよび帯域幅の制御  
VBR/ABR/MBR H.264/H.265  
低遅延モード  
ビデオストリーミングインジケーター、

マルチビューストリーミング  
最大2つのビューエリアをフルフレームレートで個別  
に設定可能

画像設定  
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic  
WDR: シーンに応じて最大120 dB、ホワイトバラン  
ス、デイナイトモードしきい値、ローカルコントラス  
ト、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、デ  
フォッキング、たる型歪曲の補正、圧縮、回転:0°、  
90°、180°、270° (コリドールフォーマット、ミ  
ラーリング、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画  
像)、プライバシーマスク、ポリゴンプライバシマ  
スクを含む)

パン/チルト/ズーム  
デジタルPTZ、プリセットポジション

## 音声

音声ストリーミング  
エッジツーエッジテクノロジーによる音声入力、単方  
向、双方向音声

音声エンコーディング  
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711  
PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz  
ビットレート設定可

音声入力/出力  
外部マイクロフォン入力、ライン入力、リングパワー  
によるデジタル入力、自動ゲインコントロール、ネッ  
トワークスピーカーペアリング

## ネットワーク

### ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS<sup>1</sup>、HTTP/2、TLS<sup>1</sup>、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP<sup>®</sup>、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NGS、RTSP、RTCP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、ARP、SSH、SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)

## システムインテグレーション

### アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX<sup>®</sup>、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については [axis.com](http://axis.com) を参照)  
ワンクリックによるクラウド接続  
ONVIF<sup>®</sup> Profile G、ONVIF<sup>®</sup> Profile M、ONVIF<sup>®</sup> Profile S、ONVIF<sup>®</sup> Profile T (仕様については [onvif.org](http://onvif.org) を参照)  
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、または SIP/PBX と統合するための Session Initiation Protocol (SIP) のサポート。

### ビデオ管理ソフトウェア

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、および [axis.com/vms](http://axis.com/vms) で入手可能な Axis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

### 画面上コントロール

デイナイトの切り替え  
デフォグ機能  
ワイドダイナミックレンジ  
ビデオストリーミングインジケーター、  
赤外線照明

### イベント条件

分析機能、外部入力、状態監視外部入力、APIによる仮想入力  
呼び出し:状態、状態変化  
装置状態:動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回ったとき、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、リングパワー過電流保護、ライブストリーム有効、ケーシング開放  
デジタル音声: デジタル信号にAxisメタデータが含まれている、デジタル信号のサンプリングレートが無効、デジタル信号がない、デジタル信号OK  
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出  
I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力  
MQTT: サブスクライブ  
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール  
ビデオ: 平均ビットレート低下、デイナイトモード、ライブストリームオープン、いたずら

### イベントアクション

オーバーレイテキスト、外部出力の駆動、ズームプリセット、デイナイトモード、ステータスLEDの点滅、照明の使用、曇り除去モードの設定、WDRモードの設定  
呼び出し: SIP呼び出しの終了、SIP呼び出し、呼び出しへの応答  
I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え  
MQTT: パブリッシュ  
通知: 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP、および SNMPトラップ  
録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラームビデオまたは画像のバッファリング  
ビデオ録画: SDカード、ネットワーク共有  
画像またはビデオクリップのアップロード: FTP、SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メール

### 設置支援機能内蔵

リモートズーム、リモートフォーカス、画像の歪み補正、ピクセルカウンター、レベルグリッド

## 分析機能

### アプリケーション

#### 同梱

AXIS ObjectAnalytics、AXIS SceneMetadata、AXIS ImageHealth Analytics  
AXIS Live Privacy Shield<sup>2</sup>、AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、音声検知

#### サポート

AXIS Perimeter Defender、AXIS License Plate Verifier  
AXIS Camera Application Platformに対応する、サードパーティー製アプリケーションをインストール可能、[axis.com/acap](http://axis.com/acap) を参照

1. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ( [openssl.org](http://openssl.org) ) によって開発されたソフトウェアとEric Young ( [eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com) ) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

2. ダウンロード可能

## AXIS Object Analytics

物体クラス: 人間、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク、その他)

シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、エリア内の滞在時間、クロスラインカウント、エリア内の占有状態、エリア内の動き、ライン横断の動き

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能: トリガーされた物体の色分けされた境界ボックス、多角形の対象/除外エリア、パースペクティブ設定、ONVIFモーションアラームイベント

## AXIS Image Health Analytics

### Detection settings (検知設定):

いたずら: ブロックされた画像、リダイレクトされた画像

画像劣化: ぼやけた画像、露出不足の画像

その他の特徴: 感度、検証期間

## AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体属性: 車両の色、上/下の服の色、信頼度レベル、位置

## 認証

### EMC

EN 50121-4、EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KC KN32 Class A、KC KN35

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

鉄道: IEC 62236-4

### 安全性

CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、

IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC/EN 62471、IS 13252

### 環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK10、NEMA 250 Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

### ネットワーク

NIST SP500-267

### サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム

セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアブート、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

### ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>3</sup>、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS<sup>3</sup>、TLS v1.2/v1.3<sup>3</sup>、Network Time Security (NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール

### 文書化

AXIS OS/ハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、[axis.com/support/cybersecurity/resources](https://axis.com/support/cybersecurity/resources)にアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、[axis.com/cybersecurity](https://axis.com/cybersecurity)にアクセスしてください。

## 概要

### ケーシング

IP66、NEMA 4X、およびIK10の各規格に準拠ハードコーティングされたポリカーボネートドームポリカーボネートケーシングおよびウェザーシールド

カラー: 白 NCS S 1002-B  
再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、[axis.com/warranty-implication-when-repainting](https://axis.com/warranty-implication-when-repainting)にアクセスしてください。

### 取付

ジャンクションボックス (ダブルギャング、シングルギャング、4インチ8角) 用および壁面/天井用の穴付き取り付けブラケット

### 電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3  
標準5.5 W、最大11.2 W

3. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](https://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## コネクター

ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-T PoE  
I/O:監視デジタル入力用×1とデジタル出力用×1の4  
ピン2.5 mmターミナルブロック (12V DC出力、最大  
負荷25mA)  
音声:3.5 mmマイク/ライン入力

## IRイルミネーター

電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載し  
た、OptimizedIR  
照射距離40 m以上 (撮影シーンによる)

## ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応  
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)  
NAS (Network Attached Storage) への録画  
推奨されるSDカードとNASについては、[axis.com](http://axis.com)を参  
照

## 動作温度

温度:-40° C~50° C  
NEMA TS 2 (2.2.7) による最高温度:74°C  
起動温度:-30° C~50° C  
湿度:10~100% RH (結露可)

## 保管条件

温度:-40° C ~ 65° C (-40° F ~ 149° F)  
湿度:5~95% RH(結露不可)

## 寸法

ウェザーシールド含まず:  
高さ:107 mm  
直径149 mm

## 重量

ウェザーシールド装着時:  
900 g

## パッケージ内容

カメラ、インストールガイド、Windows®デコーダ1  
ユーザーライセンス、ドリルテンプレート、  
RESISTORX® T20ネジビット、ターミナルブロックコネ  
クター、ケーブルガスカート、コネクターガード、  
ウェザーシールド

## オプションアクセサリ

AXIS TP3201-E Recessed Mount、AXIS TP3103-E  
Pendant Kit、AXIS T8355 Digital Microphone 3.5  
mm、AXIS TP3824-E Dome Clear/Smoked、  
AXIS TP3821-E Casing Black/White、AXIS Surveillance  
Card  
その他のアクセサリについては、[axis.com](http://axis.com)を参照

## 言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア  
語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポ  
ルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オラン  
ダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、  
トルコ語、タイ語、ベトナム語

## 保証

5年保証、[axis.com/warranty](http://axis.com/warranty)を参照

## サステナビリティ

### 物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に  
準拠)  
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)  
に準拠  
(EC) No 1907/2006に準拠したREACH。SCIP UUIDに  
ついては、[echa.europa.eu](http://echa.europa.eu)を参照してください。

### 材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率:6.4% (再生プ  
ラスチック)  
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済  
み  
Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](http://axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

### 環境責任

[axis.com/environmental-responsibility](http://axis.com/environmental-responsibility)  
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企  
業です (詳細については[unglobalcompact.org](http://unglobalcompact.org)を参照)